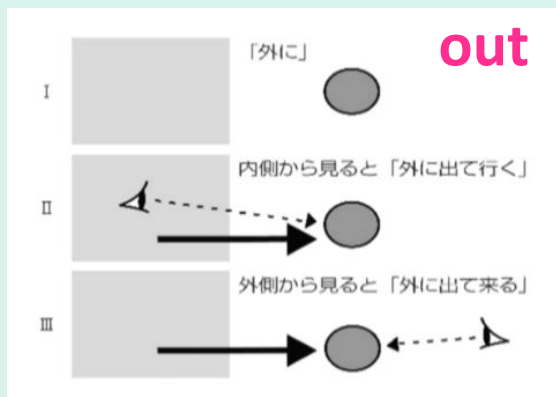


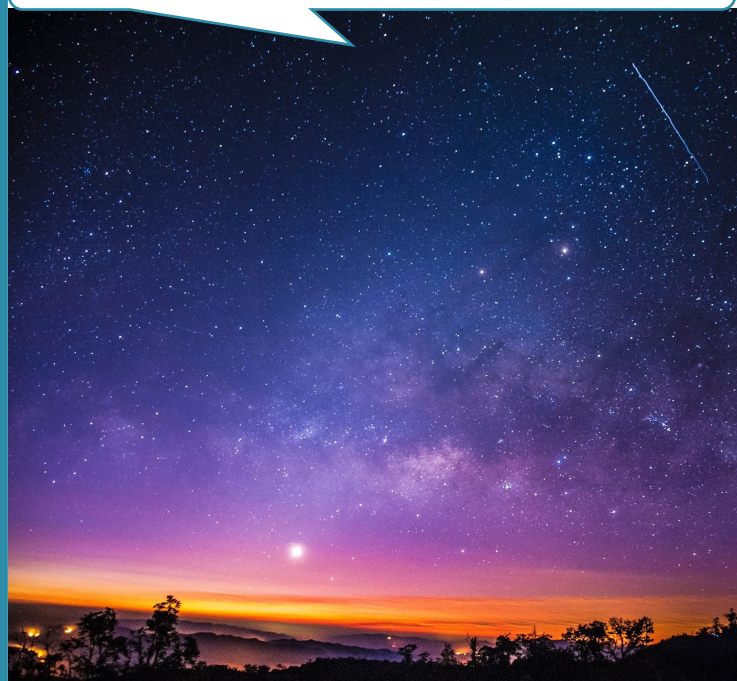
<前置詞> outの世界

CORE IMAGE



空間の外に

Stars are out.



out は頻度が最も高い単語のひとつです。ということは、それだけ、使い道が多いということです。もちろん、in との対比で使われ、そのコアは、「空間内」の in に対して「空間の外に」を表します。

例えば、電話の相手に、**Sorry, he is out now.** といえば、ある男性が例えば家の外にいるということ。そこから「外出しています」の意。スポーツかなにかで **You're out.** だと「君には外れてもらう」といった感じです。



Sorry, he is **out** now.

すみません、彼は外出しています



You're **out.**

君には外れてもらう

It's getting dark out. だと「外は暗くなっている」という意味合い。移動を伴う動詞とともに用いると「(内から)外へ」という動きも表します。



It's getting dark **out**.

外は暗くなっている

Let's go out for a change. だと「気分転換に外へ出よう」ということ。「内から外に出る」というイメージの応用として、「外に出て→出版して、公表して (**My book will be out soon.**)」「外に出て→なくなって (**Time is out.**)」「外に出て→何かから外れて (**You're out.**)」「外に出て→出し切って→すっかり (**Hear me out.**)」といった意味展開があります。out を理解するポイントは視点の置き方によって意味合いが変化することを知ること。内側に視点があれば「出ていく」、外側に視点があれば「出てくる」となることです。そこで、**The lights are out.** (灯りが消えている)と **Stars are out.** (星が出ている)の反対の意味合いが出てきます。



Let's go **out** for a change.

気分転換に外へ出よう



My book will be **out** soon.

私の本がもうすぐ出版される



Time is **out**.

時間切れだ



You're **out**.

あなたは(何かから)外れている



Hear me **out**.

最後まで話を聞いてよ



The lights are **out**.

灯りが消えている



Stars are **out**.

星が出ている